

# SCAN TECH 2023

## どうする！この試料

～世代が繋ぐ SEM 技法の基礎と発展～

日時：1日目 2023年 8月31日(木) 13:30～19:00

2日目 9月 1日(金) 10:00～16:30

場所：(一財)ファインセラミックスセンター 2F 研修室

1日目 (2023年8月31日)

開会挨拶

豊岡 公德 (理化学研究所)

基礎講座 (13:40～15:40)

1. どうする生物試料～こうする SEM 観察！

盛一 伸子 (慶應義塾大学)

鈴木 智子 (理化学研究所・日本女子大学・名古屋大学)

2. SEM 観察のための断面作製の基礎～凍結切断からイオンミリング法まで～

許斐 麻美 (日立ハイテク)

3. プラズマ FIB を用いた無機材料の大領域 3次元構築

吉田 竜視 (JFCC)

休憩 20分

JFCC 紹介および施設見学 (16:00～17:30)

企業展示および意見交換会 (17:30～19:00)

2日目 (2023年9月1日)

応用講座 1 (10:00～11:20)

4. 応力印加状態における高分子材料の SEM 観察

松下 忠史 (旭化成)

5. 大気圧走査電子顕微鏡による液中電気化学反応その場観察

吉田 要 (JFCC)

昼食 (11:20～13:00)

応用講座 2 (13:00～14:20)

6. 植物の組織試料を対象とした FIB-SEM および卓上 SEM による細胞内構造の 3D 解析法

大井 崇生 (名古屋大学)

7. 樹脂包埋生物試料 SEM 組織像観察のかんどころ

太田 啓介 (久留米大学)

休憩 20分

特別講演 (14:40～16:00)

8. 低加速電子線チャネリングコントラスト法を用いた半導体結晶のサブ表面構造観察

金子 忠昭 (関西学院大学)

9. 全固体 Na イオン電池の *Operando* SEM-EDS 観察技術と機械学習を用いた解析

山本 和生 (JFCC)

野村 優貴 (JFCC)

閉会挨拶

横江 大作 (JFCC)

※ コロナウイルス感染症の状況によって開催方法・開催場所を変更する可能性があります。